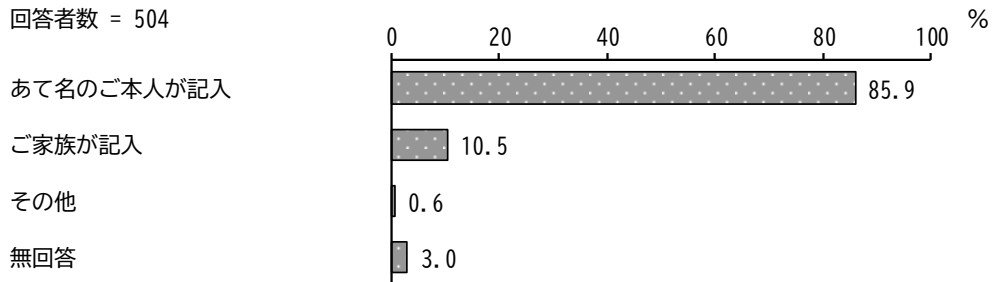


## V 第2号被保険者調査

## V 第2号被保険者対象ニーズ調査

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

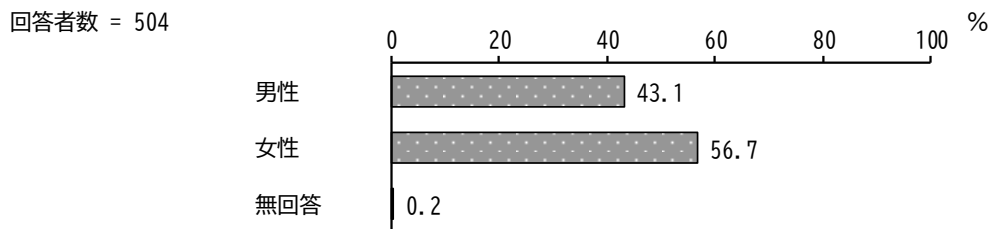
「あて名のご本人が記入」の割合が85.9%、「ご家族が記入」の割合が10.5%となっています。



### (1) あなたご自身のことについて

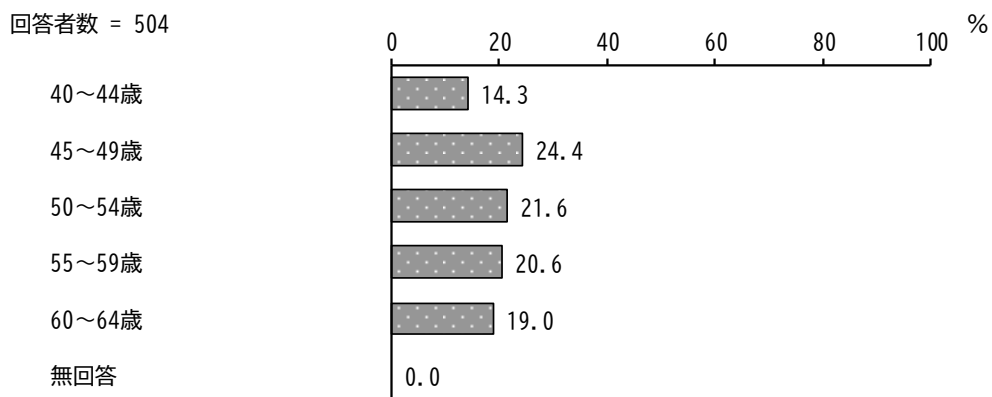
問1 あて名のご本人の性別について、ご回答ください。

「男性」の割合が43.1%、「女性」の割合が56.7%となっています。



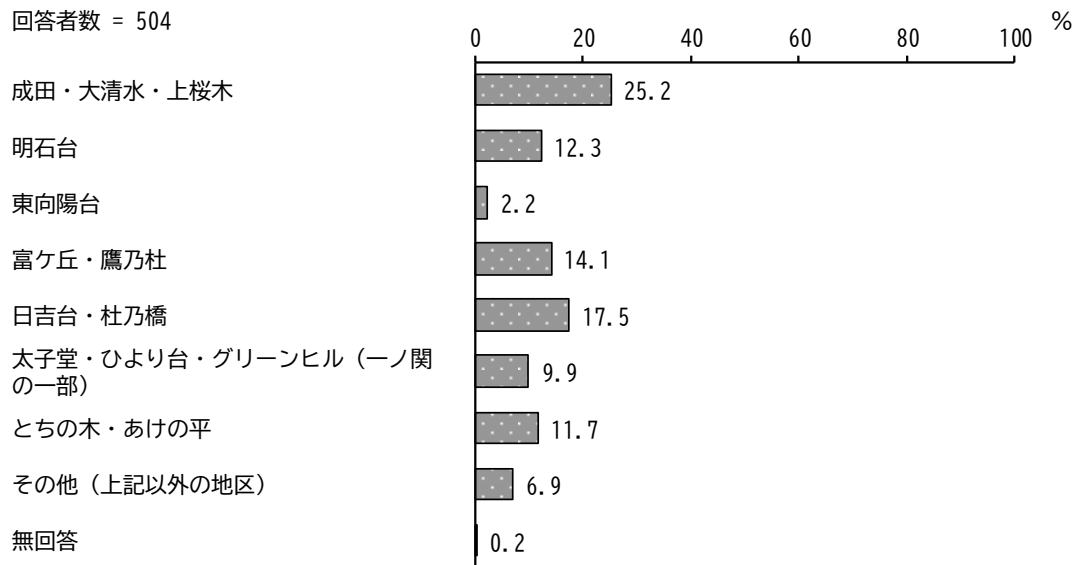
問2 あなたの年齢について、ご回答ください。

「45～49歳」の割合が24.4%と最も高く、次いで「50～54歳」の割合が21.6%、「55～59歳」の割合が20.6%となっています。



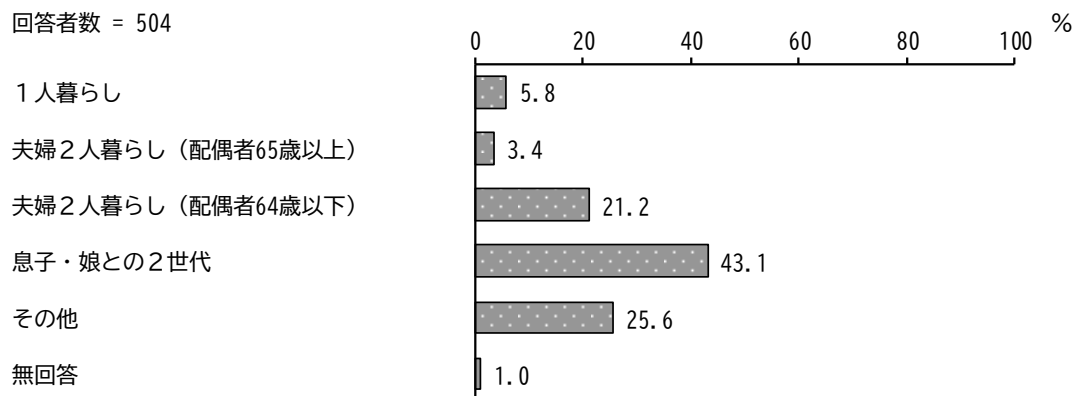
### 問3 あなたのお住まいの地区は、どこですか。

「成田・大清水・上桜木」の割合が25.2%と最も高く、次いで「日吉台・杜乃橋」の割合が17.5%、「富ヶ丘・鷹乃杜」の割合が14.1%となっています。



### 問4 あなたの家族構成は、次のうちどれですか。

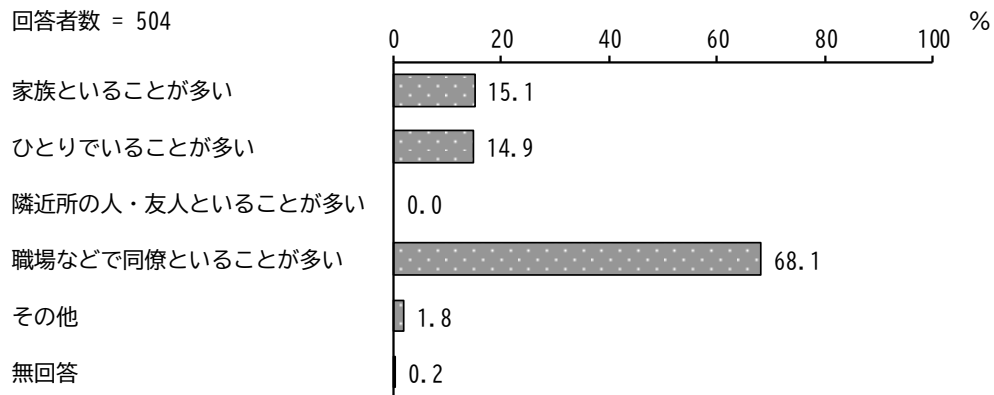
「息子・娘との2世代」の割合が43.1%と最も高く、次いで「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」の割合が21.2%となっています。



## 問5 あなたは、日中、主に誰とお過ごしですか。(○は1つ)

「職場などで同僚といることが多い」の割合が 68.1%と最も高く、次いで「家族といることが多い」の割合が 15.1%、「ひとりであることが多い」の割合が 14.9%となっています。

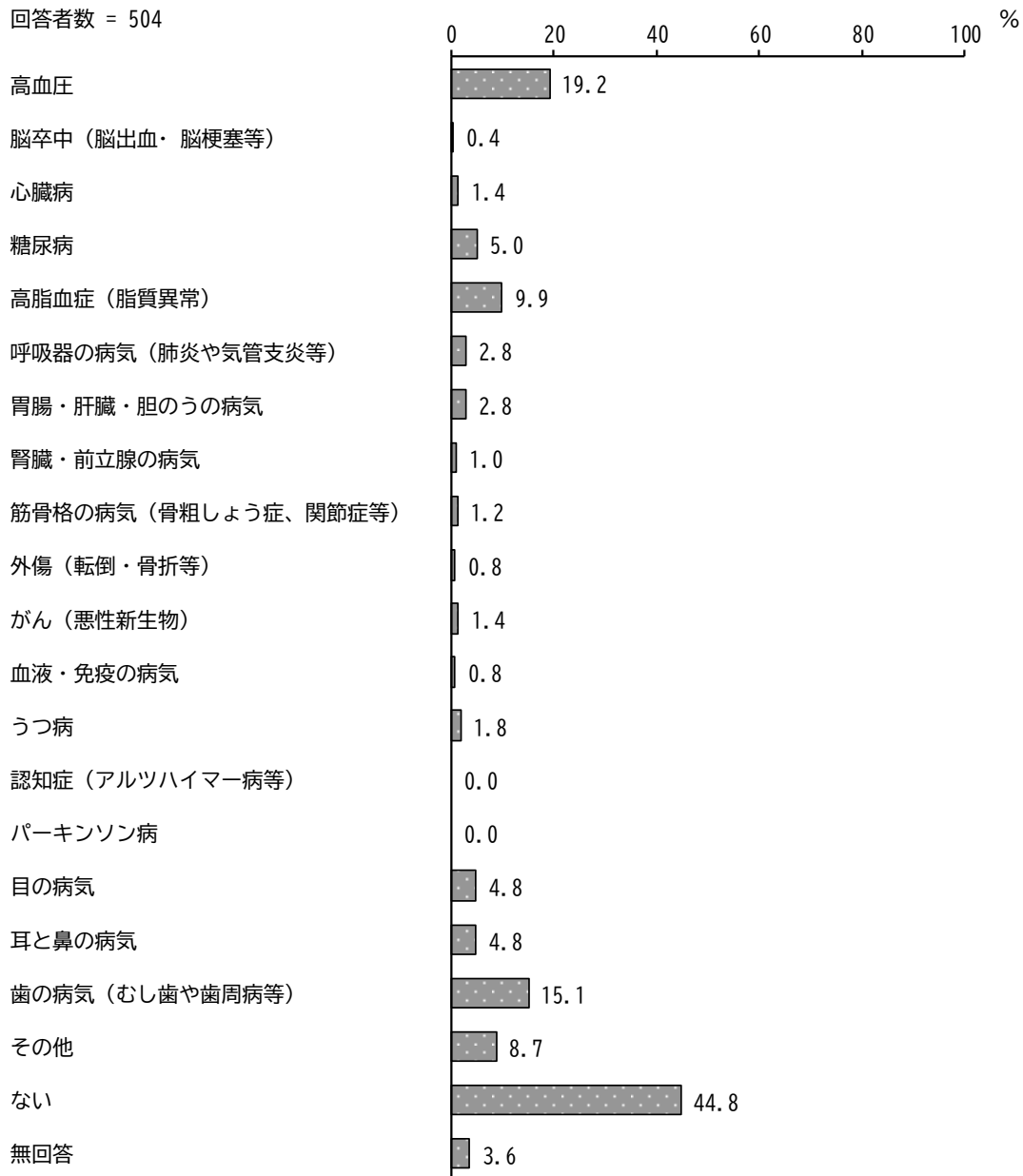
回答者数 = 504



## (2) あなた自身の健康状況について

問6 あなたは、現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

「ない」の割合が44.8%と最も高く、次いで「高血圧」の割合が19.2%、「歯の病気（むし歯や歯周病等）」の割合が15.1%となっています。



## 【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、60～64歳で「高血圧」の割合が、40～49歳で「ない」の割合が高くなっています。

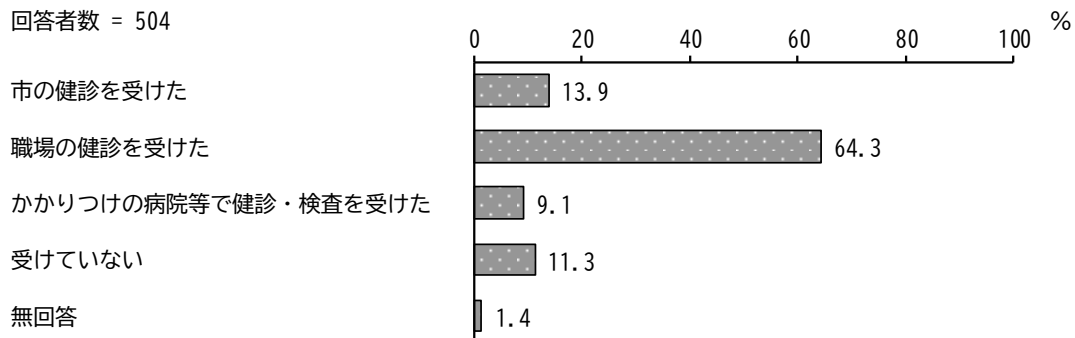
単位：％

区分	回答者数(件)	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	外傷(転倒・骨折等)
全体	504	19.2	0.4	1.4	5.0	9.9	2.8	2.8	1.0	1.2	0.8
40～44歳	72	5.6	—	—	2.8	5.6	1.4	2.8	—	—	—
45～49歳	123	9.8	—	—	4.9	5.7	4.1	3.3	0.8	—	0.8
50～54歳	109	17.4	0.9	—	3.7	8.3	1.8	2.8	0.9	1.8	1.8
55～59歳	104	25.0	—	4.8	5.8	10.6	3.8	1.9	1.9	1.9	1.0
60～64歳	96	37.5	1.0	2.1	7.3	19.8	2.1	3.1	1.0	2.1	—

区分	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳と鼻の病気	歯の病気(むし歯や歯周病等)	その他	ない	無回答
全体	1.4	0.8	1.8	—	—	4.8	4.8	15.1	8.7	44.8	3.6
40～44歳	2.8	—	—	—	—	2.8	2.8	13.9	13.9	59.7	5.6
45～49歳	1.6	—	4.1	—	—	1.6	3.3	9.8	6.5	53.7	4.1
50～54歳	—	1.8	0.9	—	—	3.7	7.3	15.6	9.2	45.9	4.6
55～59歳	1.0	1.9	1.0	—	—	8.7	6.7	19.2	5.8	37.5	3.8
60～64歳	2.1	—	2.1	—	—	7.3	3.1	17.7	10.4	29.2	—

## 問7 過去1年以内に健診や人間ドックを受けましたか。(○は1つ)

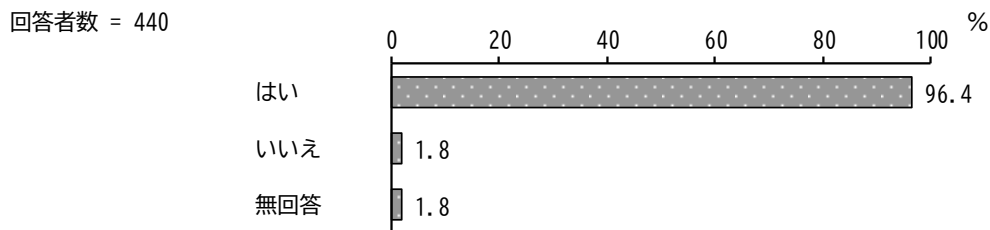
「職場の健診を受けた」の割合が64.3%と最も高く、次いで「市の健診を受けた」の割合が13.9%、「受けていない」の割合が11.3%となっています。



## 【問7で「健診や人間ドックを受けた」と回答した方のみ】

## ① 健診結果を確認しましたか。(○は1つ)

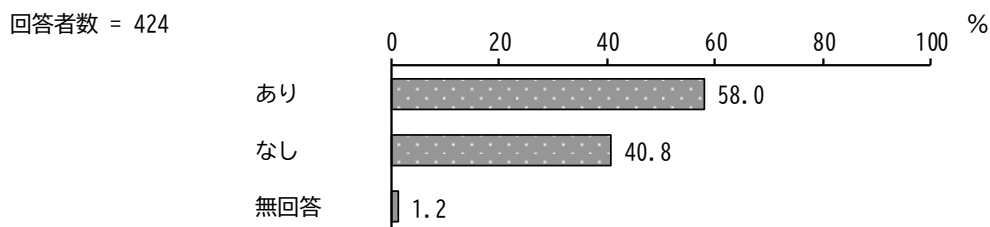
「はい」の割合が96.4%、「いいえ」の割合が1.8%となっています。



## 【問7①で「はい」と回答した方のみ】

## ② 健診で「所見あり」となった項目はありますか。(○は1つ)

「あり」の割合が58.0%、「なし」の割合が40.8%となっています。

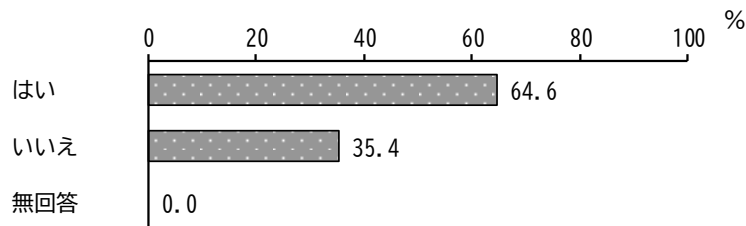


【問7②で「あり」と回答した方のみ】

③ 「所見あり」となった項目について、受診や相談をしましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が64.6%、「いいえ」の割合が35.4%となっています。

回答者数 = 246

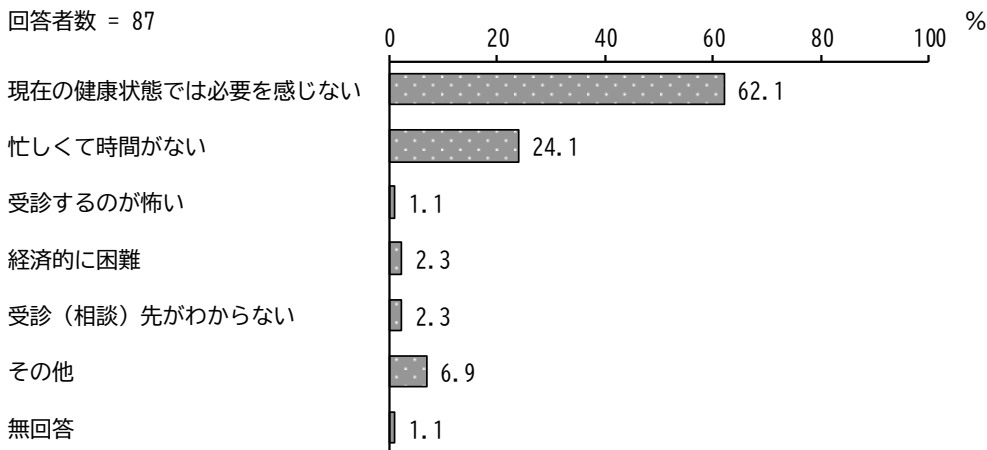


【問7③で「いいえ」と回答した方のみ】

④ 受診や相談をしない最も大きな理由は何ですか。(○は1つ)

「現在の健康状態では必要を感じない」の割合が62.1%と最も高く、次いで「忙しくて時間がない」の割合が24.1%となっています。

回答者数 = 87

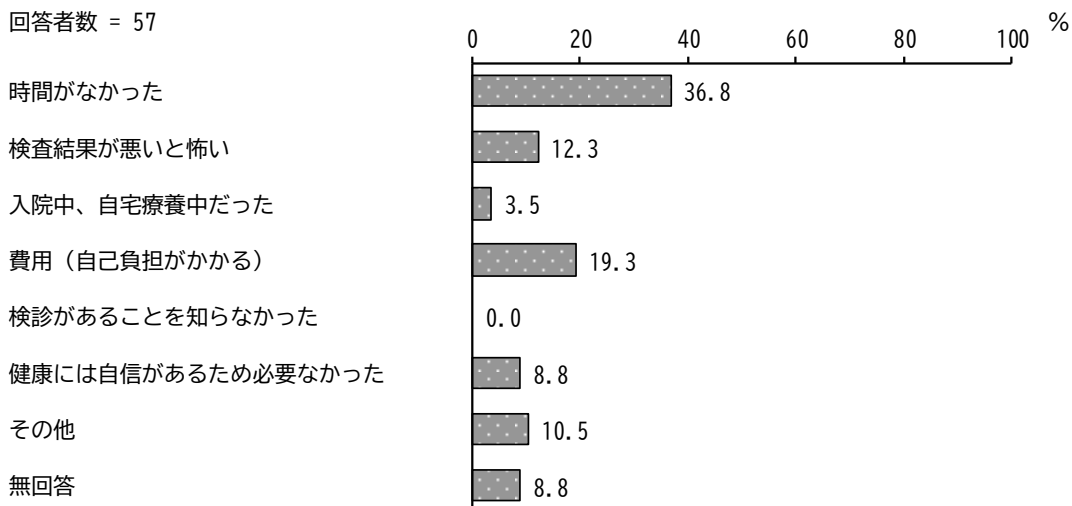


【問7で「受けていない」の方のみ】

⑤ 健診や人間ドックを受けなかった(受けない)最も大きな理由は何ですか。(○は1つ)

「時間がなかった」の割合が36.8%と最も高く、次いで「費用(自己負担がかかる)」の割合が19.3%、「検査結果が悪いと怖い」の割合が12.3%となっています。

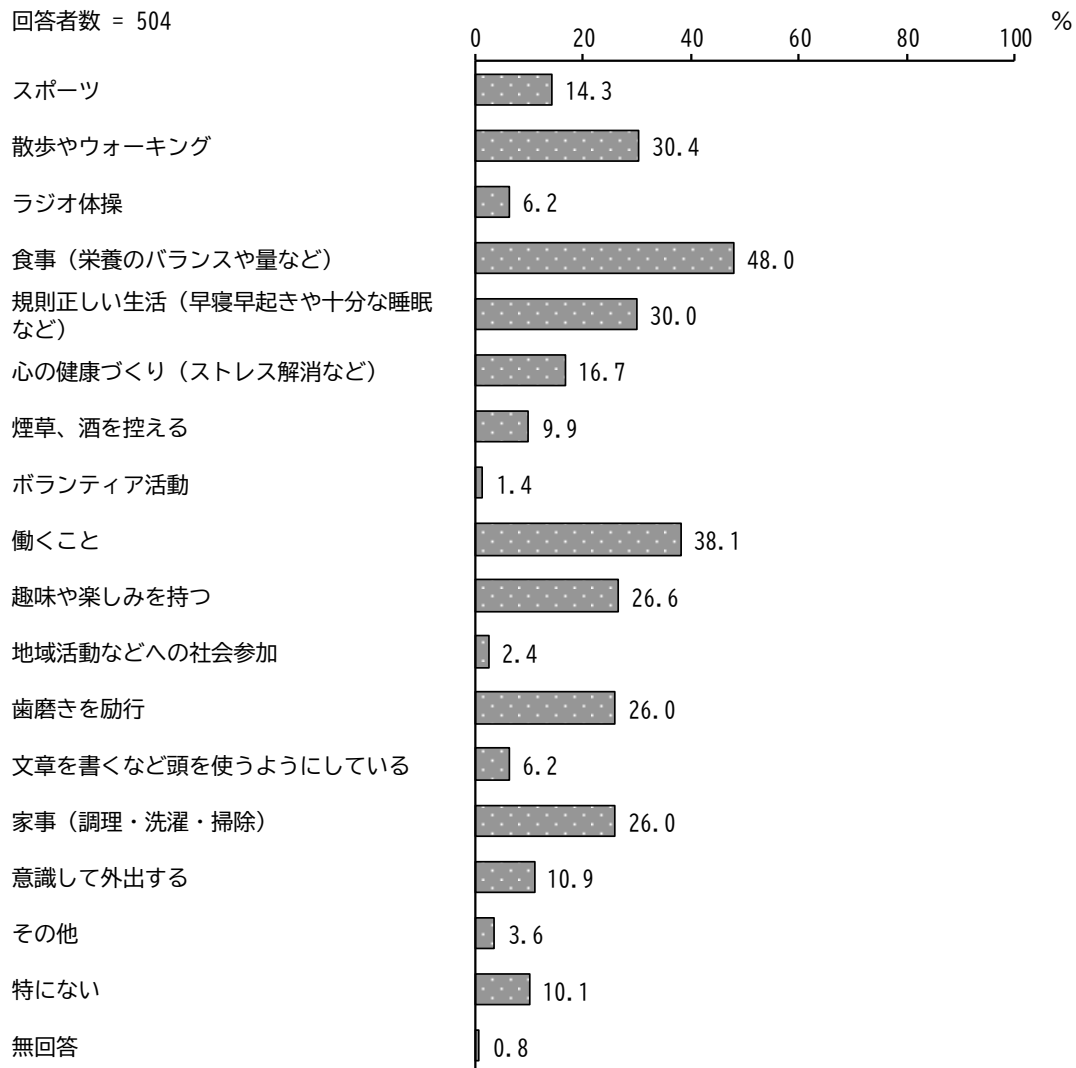
回答者数 = 57





## 問8 健康のために意識していることや取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

「食事(栄養のバランスや量など)」の割合が48.0%と最も高く、次いで「働くこと」の割合が38.1%、「散歩やウォーキング」の割合が30.4%となっています。



## 【性別】

性別にみると、他に比べ、女性で「家事（調理・洗濯・掃除）」の割合が、男性で「散歩やウォーキング」「スポーツ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	スポーツ	散歩やウォーキング	ラジオ体操	食事（栄養のバランスや量など）	規則正しい生活（早寝早起きや十分な睡眠など）	心の健康づくり（ストレス解消など）	煙草、酒を控える	ボランティア活動	働くこと
全 体	504	14.3	30.4	6.2	48.0	30.0	16.7	9.9	1.4	38.1
男性	217	20.7	37.3	6.0	40.1	24.9	9.2	11.1	—	32.3
女性	286	9.4	25.2	6.3	53.8	33.9	22.4	9.1	2.4	42.7

区分	趣味や楽しみを持つ	地域活動などへの社会参加	歯磨きを励行	文章を書くなど頭を使うようにしている	家事（調理・洗濯・掃除）	意識して外出する	その他	特にない	無回答
全 体	26.6	2.4	26.0	6.2	26.0	10.9	3.6	10.1	0.8
男性	25.8	2.3	19.8	2.3	11.1	10.1	2.3	12.4	0.9
女性	27.3	2.4	30.4	9.1	37.4	11.5	4.5	8.4	0.7

【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、60～64歳で「家事（調理・洗濯・掃除）」の割合が、55～64歳で「散歩やウォーキング」の割合が、50～54歳で「趣味や楽しみを持つ」の割合が高くなっています。

単位：％

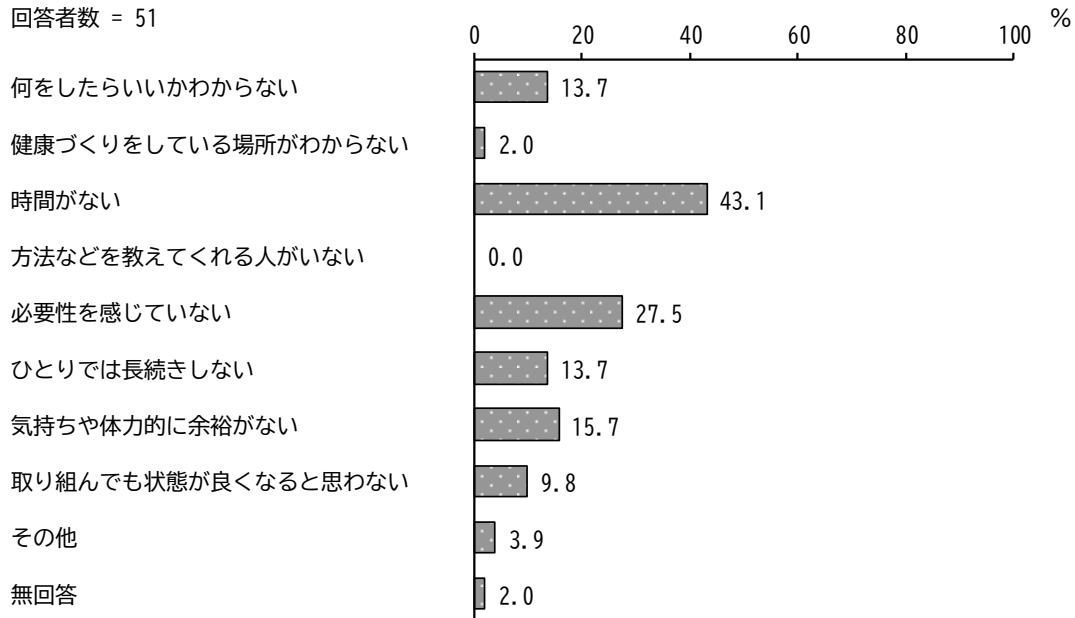
区分	回答者数(件)	スポーツ	散歩やウォーキング	ラジオ体操	食事(栄養のバランスや量など)	規則正しい生活(早寝早起きや十分な睡眠など)	心の健康づくり(ストレス解消など)	煙草、酒を控える	ボランティア活動	働くこと
全体	504	14.3	30.4	6.2	48.0	30.0	16.7	9.9	1.4	38.1
40～44歳	72	15.3	25.0	2.8	47.2	20.8	19.4	8.3	—	33.3
45～49歳	123	14.6	25.2	4.9	46.3	30.1	19.5	11.4	2.4	39.8
50～54歳	109	16.5	28.4	5.5	51.4	33.9	14.7	11.9	2.8	41.3
55～59歳	104	16.3	36.5	8.7	49.0	31.7	17.3	11.5	1.0	40.4
60～64歳	96	8.3	36.5	8.3	45.8	30.2	12.5	5.2	—	33.3

区分	趣味や楽しみを持つ	地域活動などへの社会参加	歯磨きを励行	文章を書くなど頭を使うようにしている	家事(調理・洗濯・掃除)	意識して外出する	その他	特にない	無回答
全体	26.6	2.4	26.0	6.2	26.0	10.9	3.6	10.1	0.8
40～44歳	20.8	1.4	25.0	—	22.2	11.1	2.8	13.9	2.8
45～49歳	23.6	3.3	24.4	4.1	21.1	8.9	2.4	13.8	—
50～54歳	32.1	0.9	26.6	7.3	26.6	13.8	3.7	7.3	—
55～59歳	25.0	1.9	24.0	5.8	26.0	10.6	4.8	7.7	—
60～64歳	30.2	4.2	30.2	12.5	34.4	10.4	4.2	8.3	2.1

【問8で「特にない」の方のみ】

① 取り組めない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「時間がない」の割合が43.1%と最も高く、次いで「必要性を感じていない」の割合が27.5%、「気持ちや体力的に余裕がない」の割合が15.7%となっています。



【性別】

性別にみると、他に比べ、女性で「気持ちや体力的に余裕がない」「ひとりでは長続きしない」の割合が、男性で「時間がない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	何をしたらいいかわからない	健康づくりをしている場所がわからない	時間がない	方法などを教えてくれる人がいない	必要性を感じていない	ひとりでは長続きしない	気持ちや体力的に余裕がない	状態が良くなると思わない	その他	無回答
全体	51	13.7	2.0	43.1	—	27.5	13.7	15.7	9.8	3.9	2.0
男性	27	11.1	—	48.1	—	25.9	7.4	7.4	14.8	3.7	—
女性	24	16.7	4.2	37.5	—	29.2	20.8	25.0	4.2	4.2	4.2

## 【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、40～44歳で「必要性を感じていない」「時間がない」「何をしたらいいかわからない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	何をしたらいいかわからない	健康づくりをしている場所がない	時間がない	方法などを教えてくれる人がいない	必要性を感じていない	ひとりでは長続きしない	気持ちや体力的に余裕がない	取り組みが良くなると思わない	その他	無回答
全体	51	13.7	2.0	43.1	—	27.5	13.7	15.7	9.8	3.9	2.0
40～44歳	10	20.0	—	50.0	—	50.0	10.0	10.0	10.0	—	—
45～49歳	17	11.8	—	35.3	—	23.5	17.6	17.6	23.5	—	—
50～54歳	8	—	—	37.5	—	50.0	—	12.5	—	12.5	—
55～59歳	8	—	—	62.5	—	12.5	12.5	25.0	—	—	—
60～64歳	8	37.5	12.5	37.5	—	—	25.0	12.5	—	12.5	12.5

## 調査結果のまとめ

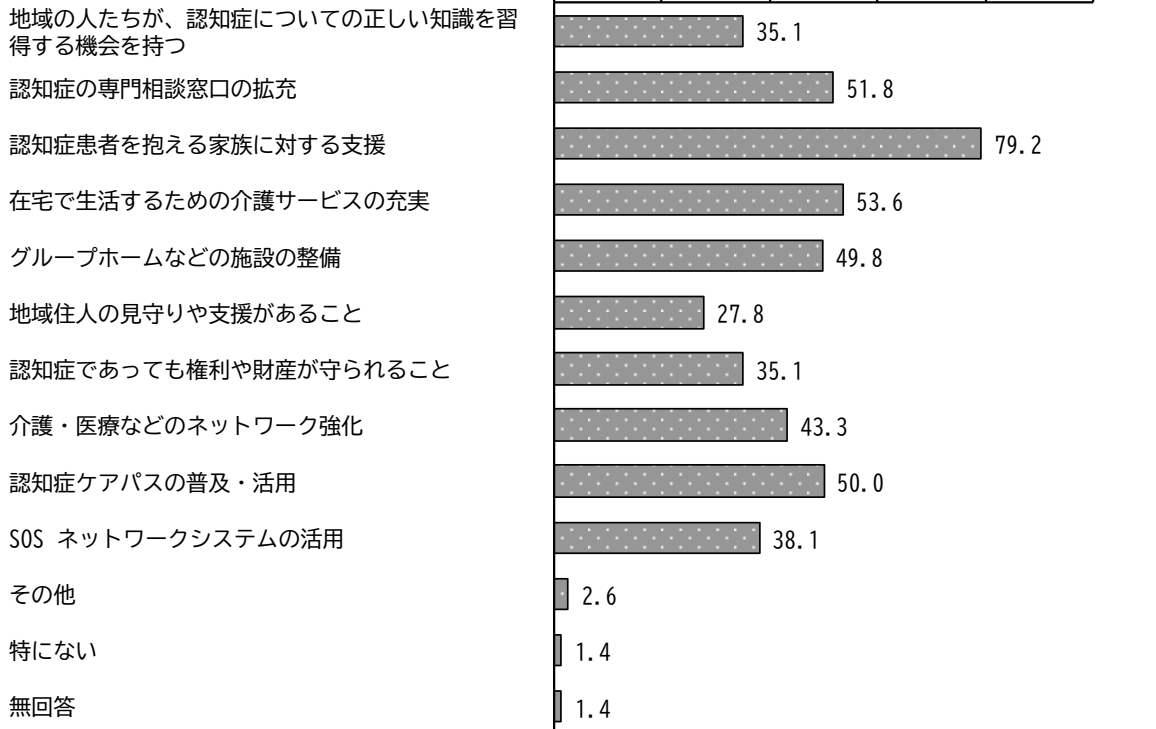
- ◆ 現在治療中、または後遺症のある病気をみると、「高血圧」の割合が19.2%と高く、次いで「歯の病気（むし歯や歯周病等）」、「脂質異常（高脂血症）」が上位に位置しています。生活習慣病の予防とともに、オーラルフレイルを予防するための口腔の健康についても周知啓発していくことが必要です。
- ◆ 健康のための取り組みに取り組めない理由では、「時間がない」の割合が43.1%と最も高く、次いで「必要性を感じていない」の割合が27.5%となっています。時間がなくても健康づくりに取り組めるよう、民間企業等と連携し、日々の生活の中に健康づくりの取組を取り入れられるよう啓発することが必要です。

(3) 認知症について

問9 今後、認知症の方が増加することが予想されますが、認知症になっても安心して生活するために必要なことは、どのような事と思いますか。(〇はいくつでも)

「認知症患者を抱える家族に対する支援」の割合が79.2%と最も高く、次いで「在宅で生活するための介護サービスの充実」の割合が53.6%、「認知症の専門相談窓口の拡充」の割合が51.8%となっています。

回答者数 = 504



調査結果のまとめ

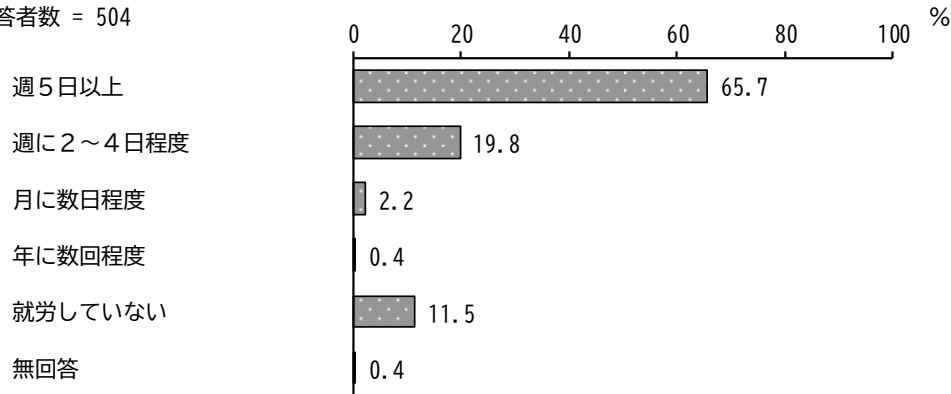
- ◆ 認知症になっても安心して生活するために必要なことについては、「認知症患者を抱える家族に対する支援」の割合が79.2%と突出して高くなっています。あわせて、「認知症の専門相談窓口の拡充」(51.8%)、「在宅で生活するための介護サービスの充実」(53.6%)、が5割を超えており、第2号被保険者では支える側への支援策と、そのための具体的なサービスの充実が求められています。
- ◆ また、「認知症ケアパスの普及・活用」(50.0%)も半数を占めています。若年者では認知症への対応方法などを知らない人もいることから、認知症患者への対応方法や相談方法・相談場所を早期に知っておきたい需要も高いと思われます。

## (4) 生活状況について

問10 あなたの就労日数についてお答えください。(○は1つ)

「週5日以上」の割合が65.7%と最も高く、次いで「週に2～4日程度」の割合が19.8%、「就労していない」の割合が11.5%となっています。

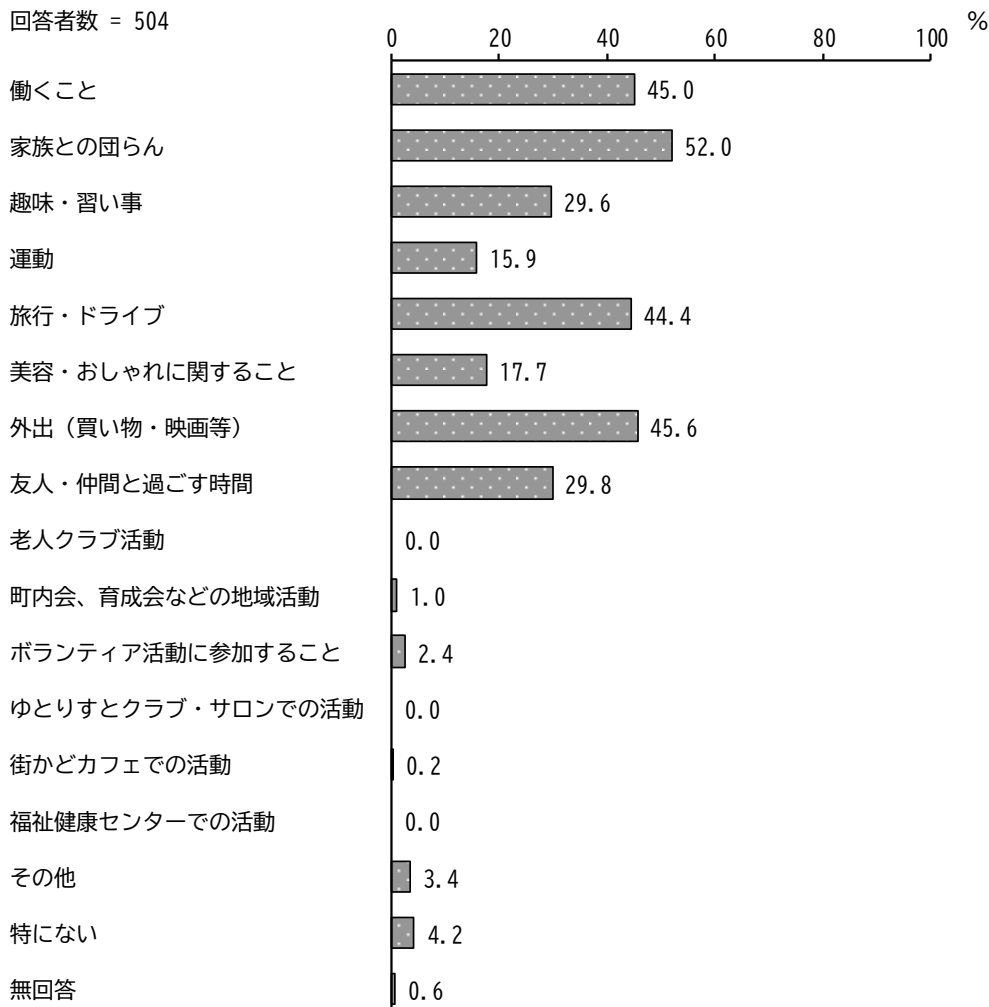
回答者数 = 504



問11 あなたが生きがいや楽しみのある生活のためにやっていることは何ですか。(○はいくつでも)

「家族との団らん」の割合が52.0%と最も高く、次いで「外出(買い物・映画等)」の割合が45.6%、「働くこと」の割合が45.0%となっています。

回答者数 = 504



## 【性別】

性別にみると、他に比べ、女性で「美容・おしゃれに関すること」「友人・仲間と過ごす時間」「外出（買い物・映画等）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	働くこと	家族との 団らん	趣味・習い 事	運 動	旅行・ド ライブ	美容・おし ゃれに 関するこ と	外出(買 い物・映 画等)	友人・仲 間と過 す時間
全 体	504	45.0	52.0	29.6	15.9	44.4	17.7	45.6	29.8
男性	217	43.3	48.8	34.1	21.2	45.2	1.4	36.9	16.1
女性	286	46.5	54.5	26.2	11.9	44.1	30.1	52.4	40.2

区分	老人ク ラブ活 動	町内会、 育成会 などの 地域活 動	ボラン ティア 活 動に参 加する こと	ゆとり すとか らクラ ブ・サ ロンで の活 動	街かど カフェ での活 動	福祉健 康セン タ ーでの 活動	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体	—	1.0	2.4	—	0.2	—	3.4	4.2	0.6
男性	—	1.4	—	—	0.5	—	1.4	5.1	0.9
女性	—	0.7	4.2	—	—	—	4.9	3.1	0.3



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、40～44歳で「家族との団らん」の割合が、50～54歳で「働くこと」「外出（買い物・映画等）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	働くこと	家族との団らん	趣味・習い事	運動	旅行・ドライブ	美容・おしゃれに関すること	外出(買い物・映画等)	友人・仲間と過ごす時間
全体	504	45.0	52.0	29.6	15.9	44.4	17.7	45.6	29.8
40～44歳	72	36.1	72.2	18.1	12.5	41.7	13.9	45.8	30.6
45～49歳	123	43.9	56.1	30.9	14.6	45.5	21.1	46.3	33.3
50～54歳	109	53.2	49.5	32.1	15.6	48.6	22.9	51.4	28.4
55～59歳	104	47.1	51.9	29.8	17.3	41.3	16.3	47.1	31.7
60～64歳	96	41.7	34.4	33.3	18.8	43.8	11.5	36.5	24.0

区分	老人クラブ活動	町内会、育成会などの地域活動	ボランティア活動に参加すること	ゆとりすとクラブ・サロンでの活動	街かどカフェでの活動	福祉健康センターでの活動	その他	特になし	無回答
全体	—	1.0	2.4	—	0.2	—	3.4	4.2	0.6
40～44歳	—	—	—	—	—	—	8.3	2.8	1.4
45～49歳	—	0.8	2.4	—	0.8	—	1.6	4.1	—
50～54歳	—	0.9	3.7	—	—	—	1.8	0.9	0.9
55～59歳	—	1.0	2.9	—	—	—	3.8	4.8	—
60～64歳	—	2.1	2.1	—	—	—	3.1	8.3	1.0

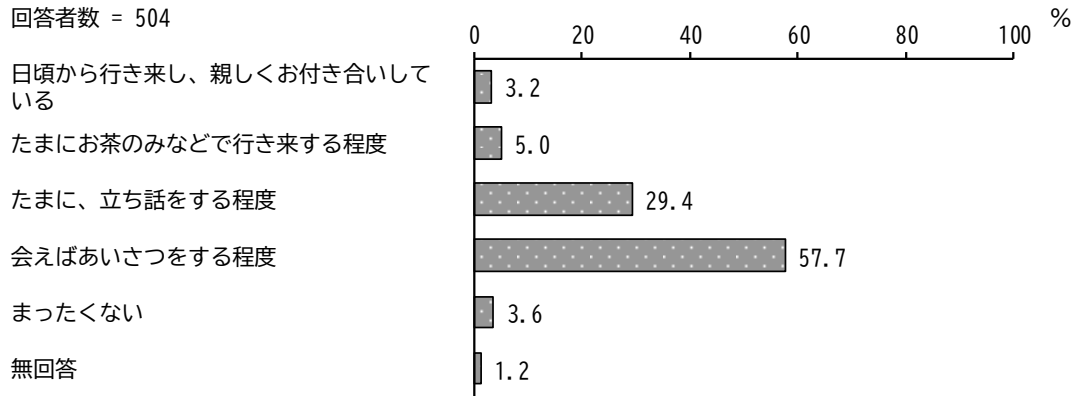
調査結果のまとめ

- ◆ 就労日数をみると6割以上の方が「週5日以上」働いていますが、将来の退職後の生活においても生きがいや楽しみのある生活を過ごすことができるよう、地域活動やボランティア活動等について関わる機会を引き続き周知していくことが必要です。
- ◆ 生きがいや楽しみのある生活のために行っていることは、「家族との団らん」、「外出（買い物・映画等）」、「働くこと」が上位となっていますが、「町内会、育成会などの地域活動」や「ボランティア活動に参加すること」など地域活動に関する項目の割合は、性別・年代を問わず低くなっています。就労や子育ての世代ではなかなか地域活動に携わる機会も少ないと思われるのですが、若年者の地域活動への参加により地域の活性化、世代間交流も期待できるため、家族との団らんの中で地域活動やボランティア活動等についての話題が上がるよう引き続き周知啓蒙を行うことが必要です。

(5) 地域との関わりについて

問 12 あなたは、隣近所の方と、どのようなお付き合いをしていますか。(○は1つ)

「会えばあいさつをする程度」の割合が 57.7%と最も高く、次いで「たまに、立ち話をする程度」の割合が 29.4%となっています。



【圏域別】

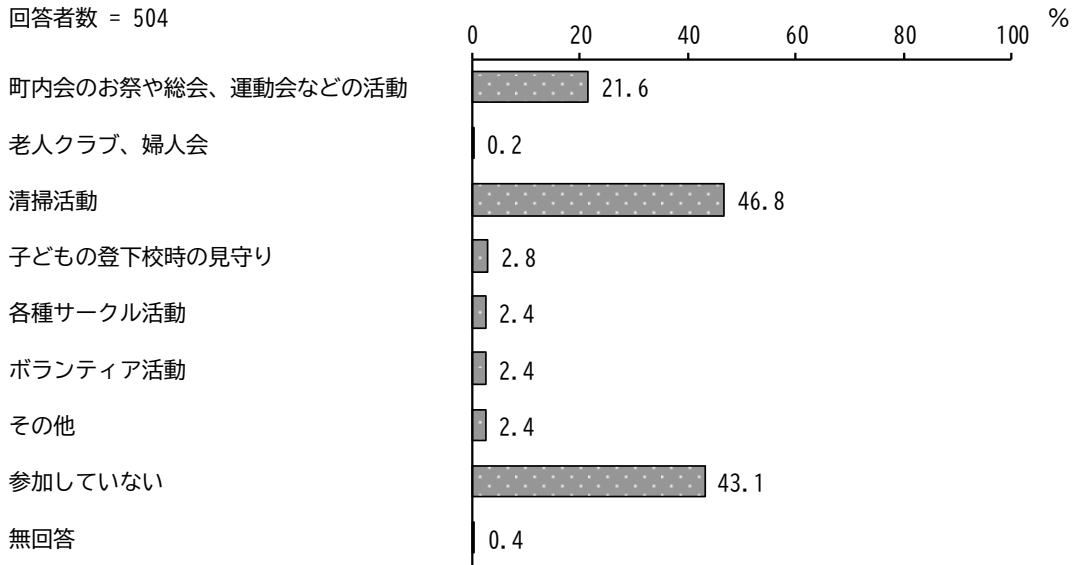
圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	日頃から行き来し、親しくお付き合いしている	たまにお茶のみなどで行き来する程度	たまに、立ち話をする程度	会えばあいさつをする程度	まったくない	無回答
全 体	504	3.2	5.0	29.4	57.7	3.6	1.2
東向陽台・成田圏域	200	2.5	5.5	28.5	61.5	1.0	1.0
富ヶ丘・日吉台圏域	159	5.0	3.8	30.2	52.2	7.5	1.3
富谷中央・あけの平圏域	144	2.1	5.6	29.9	58.3	2.8	1.4

問13 あなたは町内会やサークル活動、ボランティア活動などの地域活動に参加していますか。  
(〇はいくつでも)

「清掃活動」の割合が46.8%と最も高く、次いで「参加していない」の割合が43.1%、「町内会のお祭や総会、運動会などの活動」の割合が21.6%となっています。



【圏域別】

圏域別にみると、他に比べ、東向陽台・成田圏域で「清掃活動」の割合が、富ヶ丘・日吉台圏域で「参加していない」の割合が高くなっています。

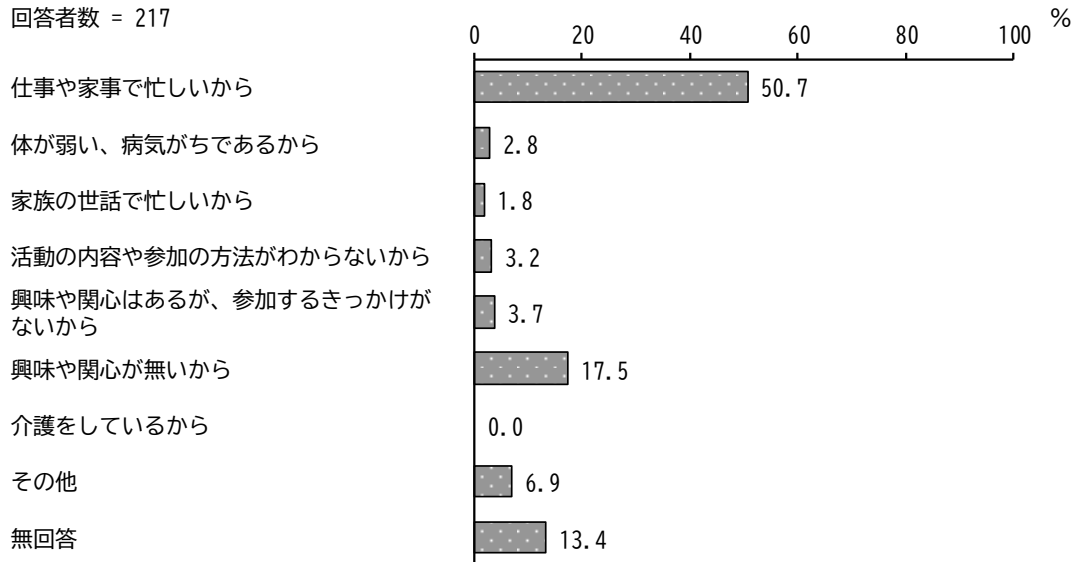
単位：%

区分	回答者数 (件)	町内会のお祭や総会、運動会などの活動	老人クラブ、婦人会	清掃活動	子どもの登下校時の見守り	各種サークル活動	ボランティア活動	その他	参加していない	無回答
全体	504	21.6	0.2	46.8	2.8	2.4	2.4	2.4	43.1	0.4
東向陽台・成田圏域	200	24.5	—	59.0	4.0	2.0	2.5	1.5	31.5	0.5
富ヶ丘・日吉台圏域	159	19.5	—	39.6	3.8	3.1	1.9	1.3	53.5	0.6
富谷中央・あけの平圏域	144	20.1	0.7	37.5	—	2.1	2.8	4.9	47.9	—

【問 13 で「参加していない」の方のみ】

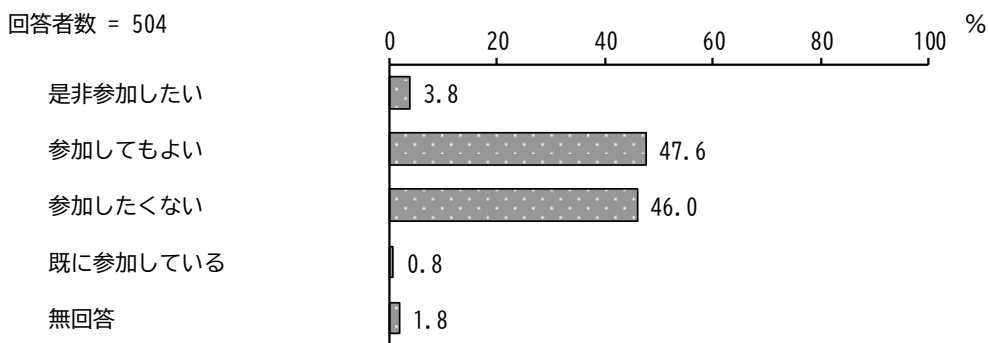
① あなたが地域活動に参加していない最も大きな理由は何ですか。(○は1つ)

「仕事や家事で忙しいから」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「興味や関心が無いから」の割合が 17.5%となっています。



問 14 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

「参加してもよい」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が 46.0%となっています。



【圏域別】

圏域別にみると、他に比べ、富谷中央・あけの平圏域で「参加したくない」の割合が、東向陽台・成田圏域で「参加してもよい」の割合が高くなっています。

単位：%

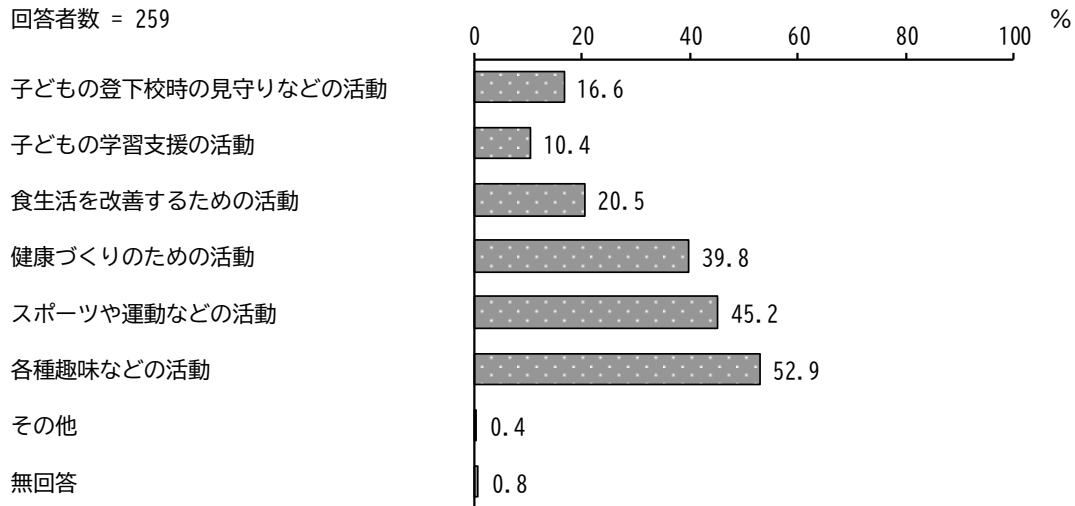
区分	回答者数(件)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全 体	504	3.8	47.6	46.0	0.8	1.8
東向陽台・成田圏域	200	4.0	55.0	38.5	1.0	1.5
富ヶ丘・日吉台圏域	159	4.4	44.7	47.8	0.6	2.5
富谷中央・あけの平圏域	144	2.8	41.0	54.2	0.7	1.4

【問14で「是非参加したい」「参加してもよい」の方のみ】

① どのような地域活動に参加してみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

「各種趣味などの活動」の割合が52.9%と最も高く、次いで「スポーツや運動などの活動」の割合が45.2%、「健康づくりのための活動」の割合が39.8%となっています。

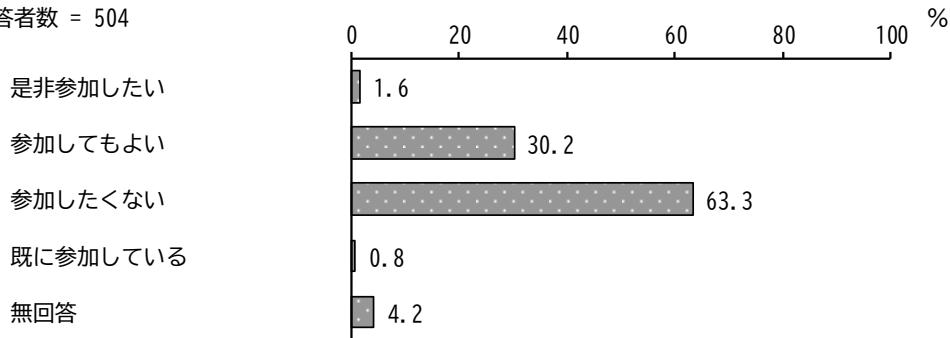
回答者数 = 259



問 15 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

「参加したくない」の割合が63.3%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が30.2%となっています。

回答者数 = 504



【圏域別】

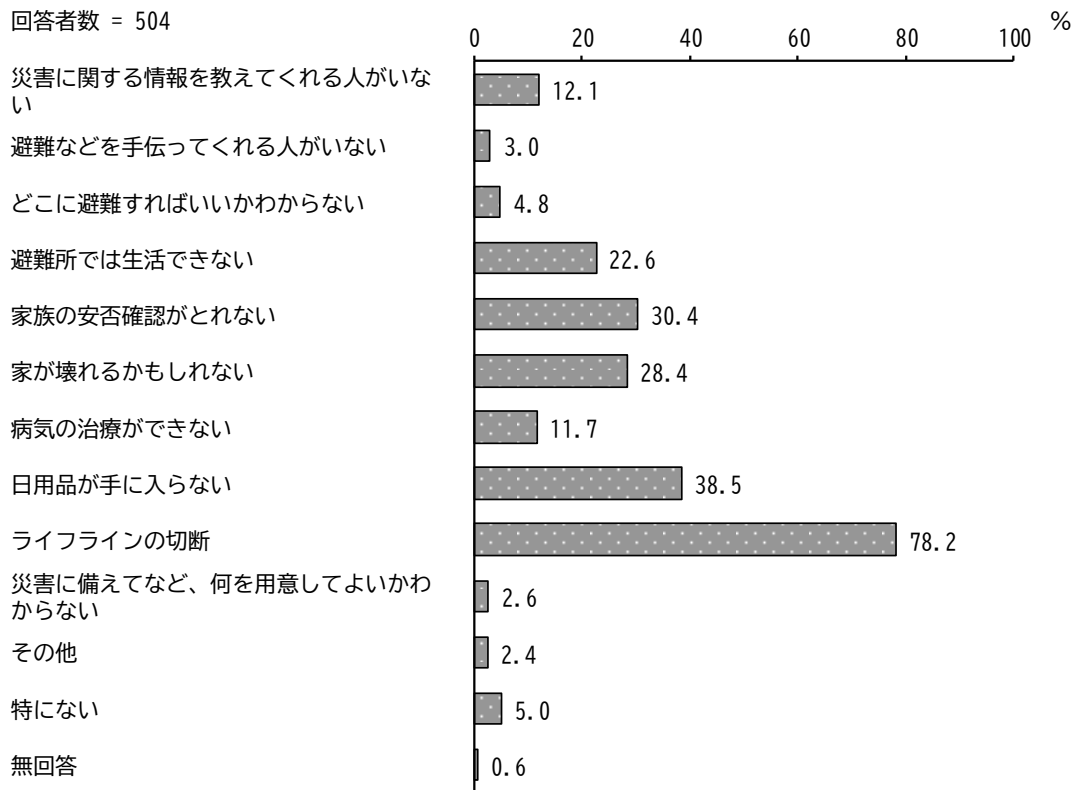
圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全 体	504	1.6	30.2	63.3	0.8	4.2
東向陽台・成田圏域	200	1.5	33.5	62.0	—	3.0
富ヶ丘・日吉台圏域	159	1.9	28.3	63.5	1.9	4.4
富谷中央・あけの平圏域	144	1.4	27.8	64.6	0.7	5.6

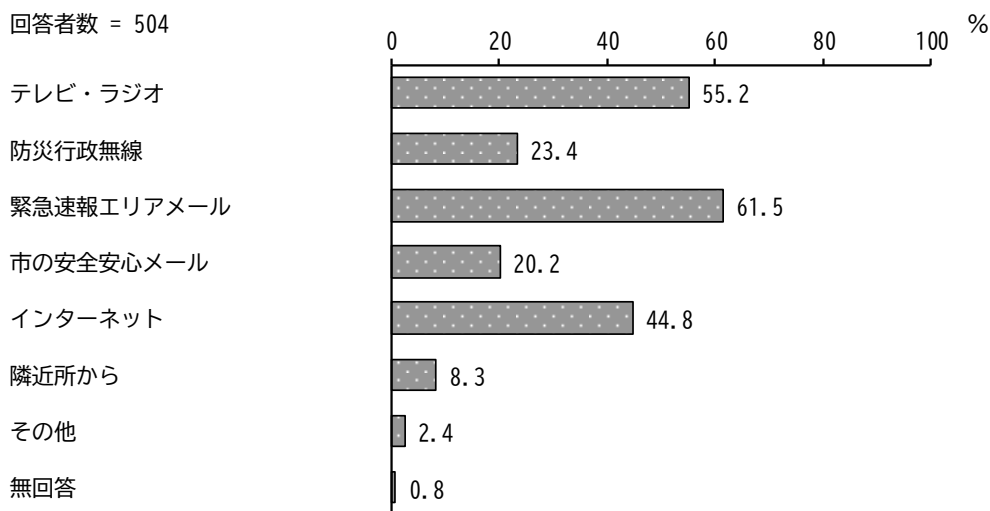
## 問16 災害時に、不安に感じることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

「ライフラインの切断」の割合が78.2%と最も高く、次いで「日用品が手に入らない」の割合が38.5%、「家族の安否確認がとれない」の割合が30.4%となっています。



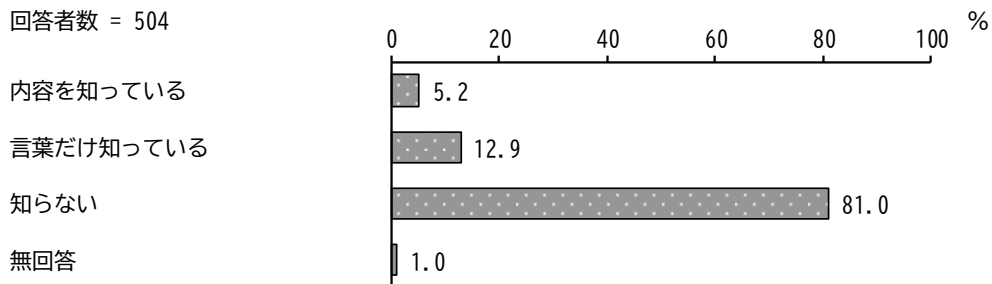
## 問17 市からの災害に関する情報をどのように得ていますか。(〇は3つまで)

「緊急速報エリアメール」の割合が61.5%と最も高く、次いで「テレビ・ラジオ」の割合が55.2%、「インターネット」の割合が44.8%となっています。



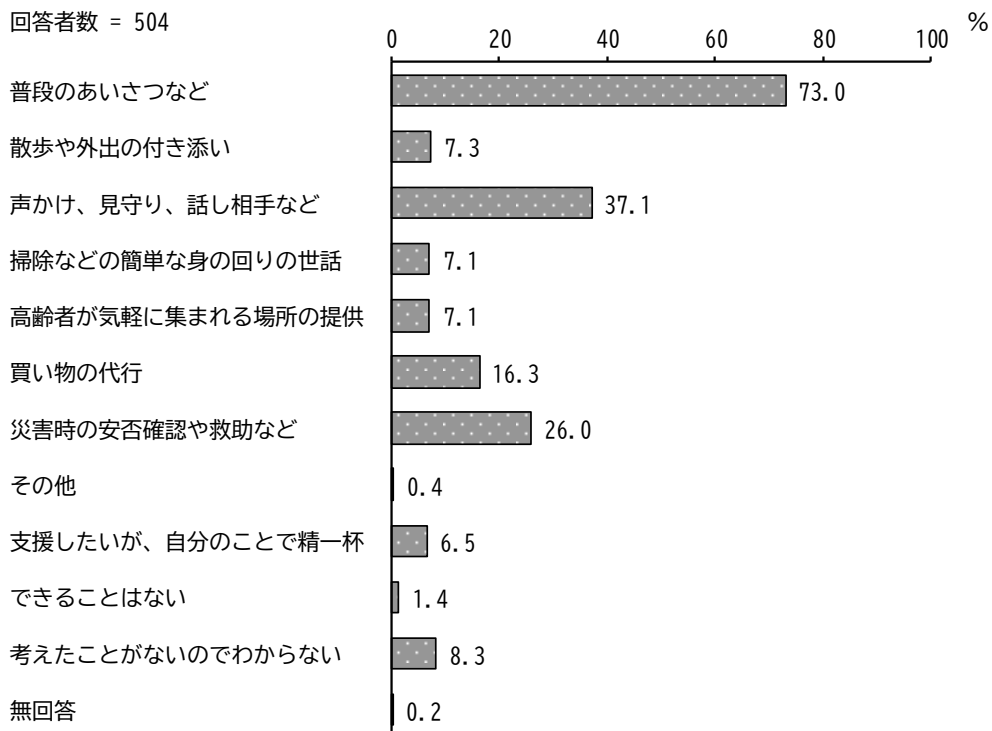
問 18 あなたは、福祉避難所を知っていますか。(○は1つ)

「知らない」の割合が81.0%と最も高く、次いで「言葉だけ知っている」の割合が12.9%となっています。



問 19 高齢者が地域の中で安心して生活するために、あなたができることは何ですか。(○はいくつでも)

「普段のあいさつなど」の割合が73.0%と最も高く、次いで「声かけ、見守り、話し相手など」の割合が37.1%、「災害時の安否確認や救助など」の割合が26.0%となっています。





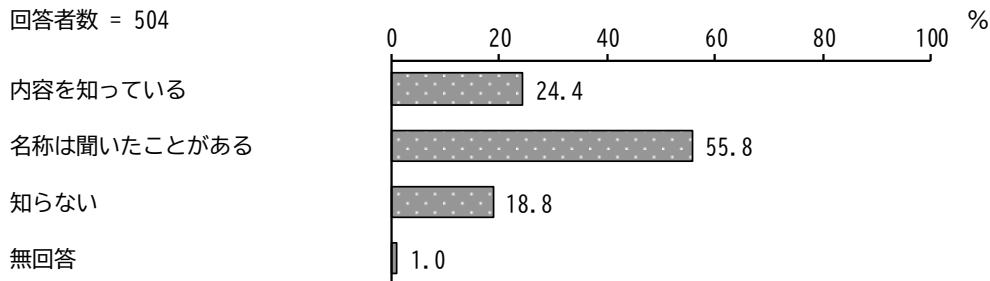
## 調査結果のまとめ

- ◆ 地域活動への参加状況を見ると、「参加していない」の割合が 43.1%にのぼり、参加していない理由では「仕事や家事で忙しいから」の割合が 50.7%と半数を超えています。若年層が地域活動に関わるきっかけづくりや地域活動への関心を高める啓発を進めるとともに、企業へのワークライフバランスの推進の働きかけなど、若い世代が地域活動に参加しやすい環境づくりを進めることも必要です。
- ◆ 健康づくり活動や趣味等のグループ活動への参加については、「是非参加したい」(3.8%)、「参加してもよい」(47.6%)をあわせた半数の方が参加の意向を示しており、企画・運営としての参加についても3割の方が参加の意向を持っています。活動への参加を促すとともに、参加意向を持った人を地域における支援の実践者として育成していくことが必要です。
- ◆ 福祉避難所の認知状況は、「知らない」の割合が 81.0%と最も高くなっており、引き続き周知が必要です。
- ◆ 高齢者が地域の中で安心して生活するためにできることについては、「声かけ、見守り、話し相手など」の割合が 37.1%、「災害時の安否確認や救助など」の割合が 26.0%となっており、これらの支援への意向がある人を地域への見守り活動へとつなげていくことが必要です。

(6) 相談窓口などについて

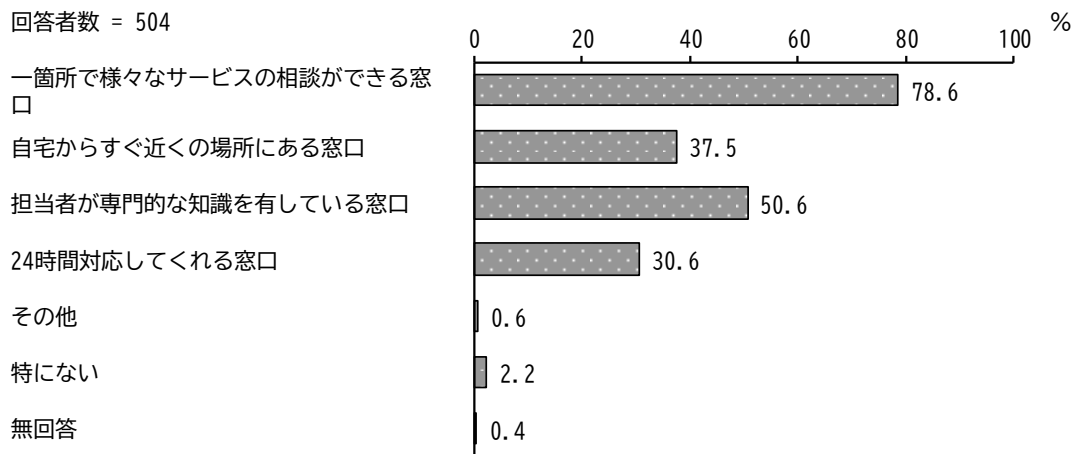
問 20 あなたは介護保険制度の内容について、知っていますか。(○は1つ)

「名称は聞いたことがある」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「内容を知っている」の割合が 24.4%、「知らない」の割合が 18.8%となっています。



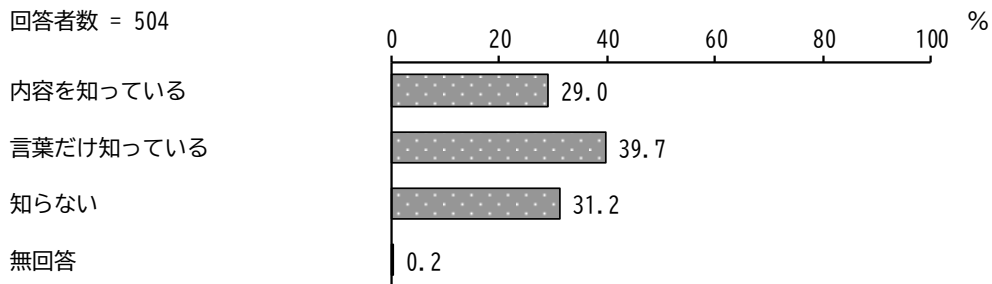
問 21 あなたが介護に関する相談窓口に求めるものは何ですか。(○は3つまで)

「一箇所で様々なサービスの相談ができる窓口」の割合が 78.6%と最も高く、次いで「担当者が専門的な知識を有している窓口」の割合が 50.6%、「自宅からすぐ近くの場所にある窓口」の割合が 37.5%となっています。



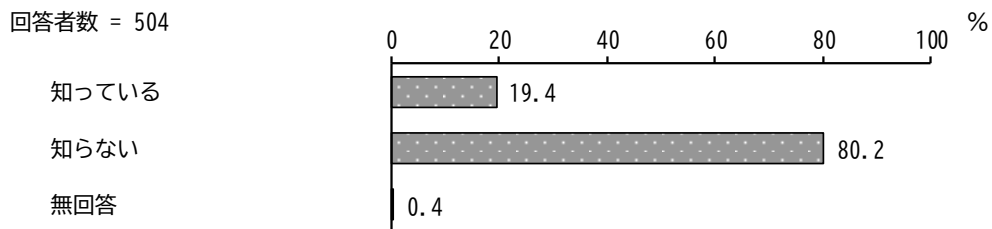
## 問22 「成年後見制度」について、知っていますか。(○は1つ)

「言葉だけ知っている」の割合が39.7%と最も高く、次いで「知らない」の割合が31.2%、「内容を知っている」の割合が29.0%となっています。



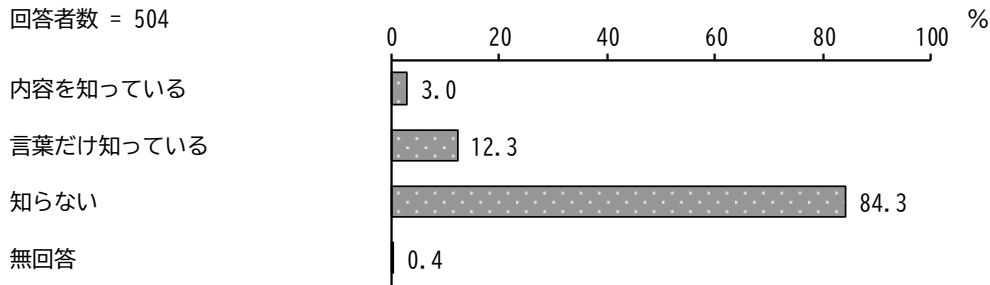
## 問23 「成年後見制度」の相談先を、知っていますか。(○は1つ)

「知っている」の割合が19.4%、「知らない」の割合が80.2%となっています。



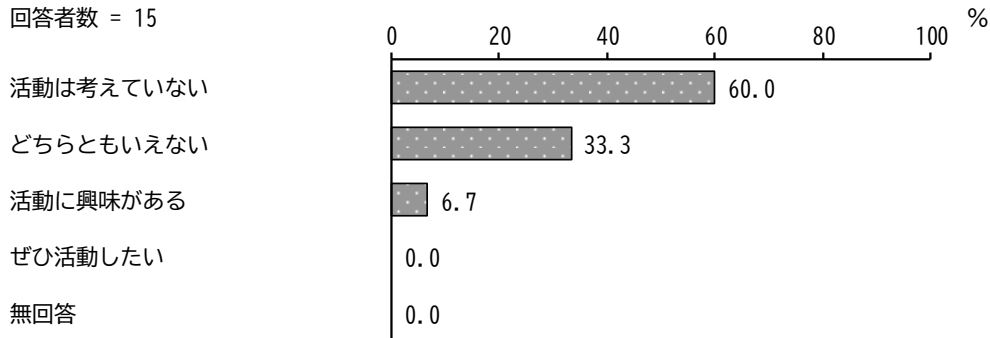
問 24 「市民後見人」について、知っていますか。(○は1つ)

「知らない」の割合が84.3%と最も高く、次いで「言葉だけ知っている」の割合が12.3%となっています。



【問 24 で「内容を知っている」と回答した方のみ】  
① 「市民後見人」として活動したいと思いますか。(○は1つ)

「活動は考えていない」の割合が60.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が33.3%となっています。



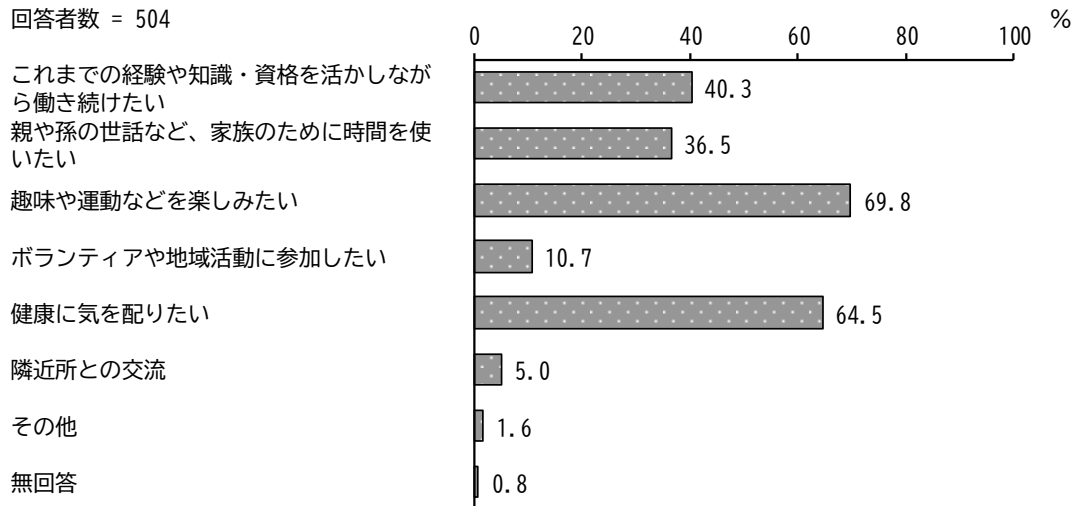
調査結果のまとめ

- ◆ 介護保険制度の内容について、「名称は聞いたことがある」の割合が55.8%、「知らない」の割合が18.8%と制度の内容を知らない人が7割以上となっており、家族に介護が必要になったときの備えの観点からも、若年層にも介護保険制度やサービスの内容について周知していくことが必要です。
- ◆ 介護に関する相談窓口に求めるものについて、「一箇所で様々なサービスの相談ができる窓口」の割合が78.6%と最も高く、ワンストップ型の相談窓口が求められています。
- ◆ 成年後見制度については、「内容を知っている」の割合が29.0%、成年後見制度の相談先の認知状況は、「知っている」の割合が19.4%と、成年後見制度の周知は十分とは言えない状況です。今後、認知症の高齢者の増加が予測される中、成年後見制度を広く周知していくことが必要です。

(7) 将来の生活（介護の考え方を含む）について

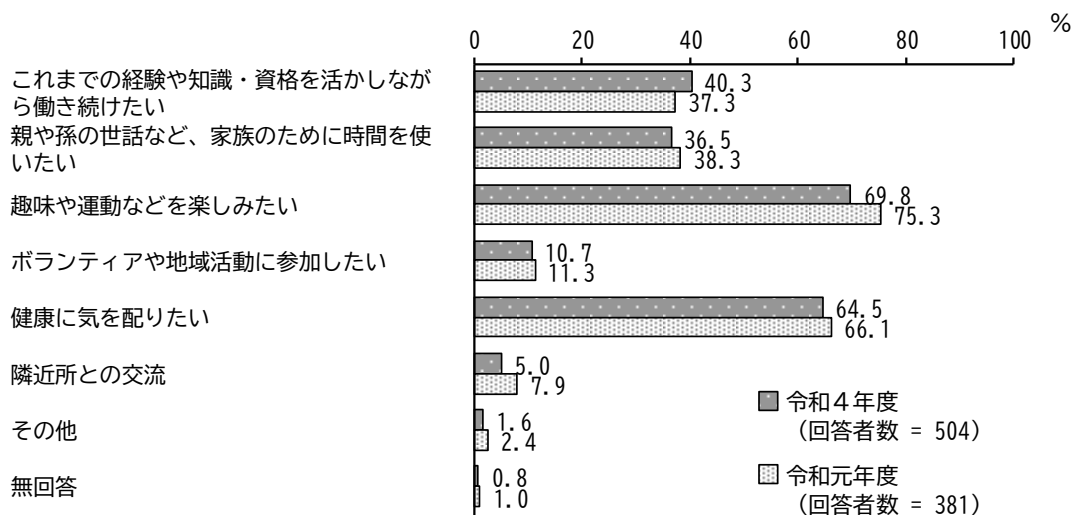
問 25 あなたは 65 歳以降の生活を、どのように過ごしたいと考えていますか。  
 (○はいくつでも)

「趣味や運動などを楽しみたい」の割合が 69.8%と最も高く、次いで「健康に気を配りたい」の割合が 64.5%、「これまでの経験や知識・資格を活かしながら働きたい」の割合が 40.3%となっています。



【経年比較】

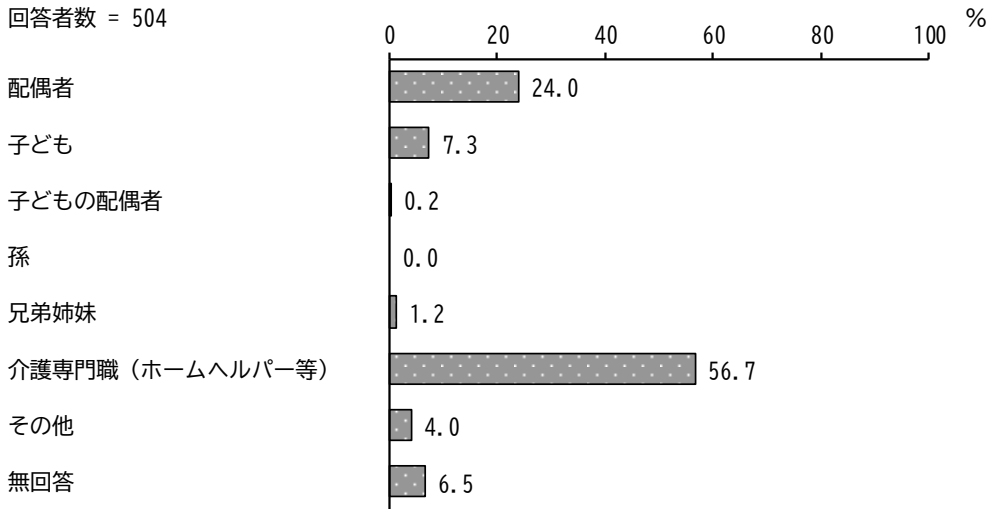
令和元年度（前回調査）と比較すると、「趣味や運動などを楽しみたい」の割合が減少しています。



問 26 あなた自身に将来介護が必要となった場合に、誰に介護をされたいと思いますか。  
(○は1つ)

「介護専門職（ホームヘルパー等）」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 24.0%となっています。

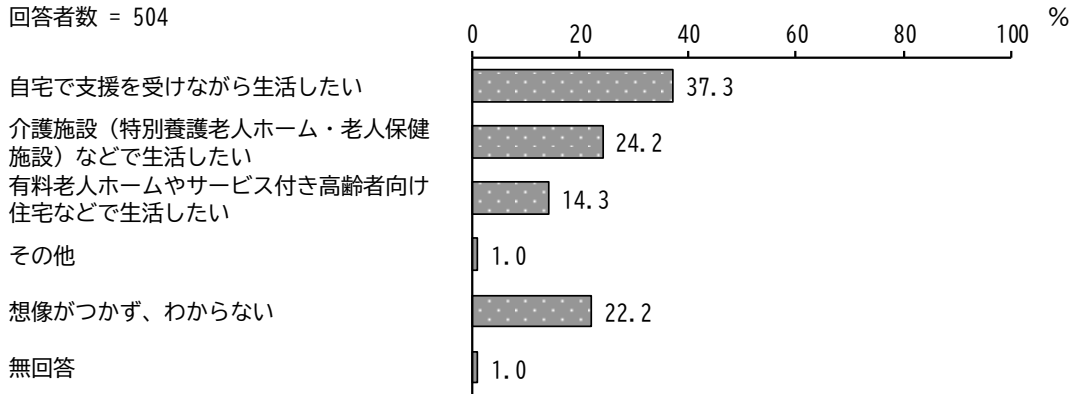
回答者数 = 504



問 27 あなた自身に介護が必要となった場合に、どのような介護を受けながら生活したいと思いますか。(○は1つ)

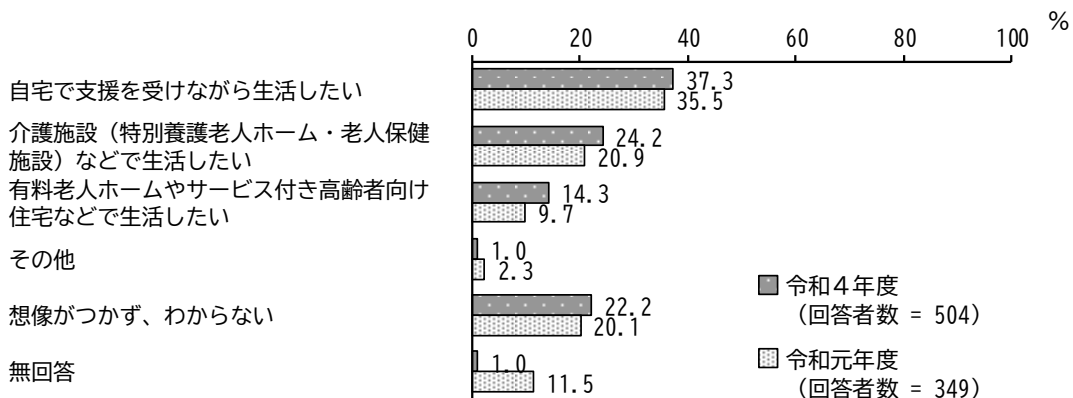
「自宅で支援を受けながら生活したい」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「介護施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設）などで生活したい」の割合が 24.2%、「想像がつかず、わからない」の割合が 22.2%となっています。

回答者数 = 504



【経年比較】

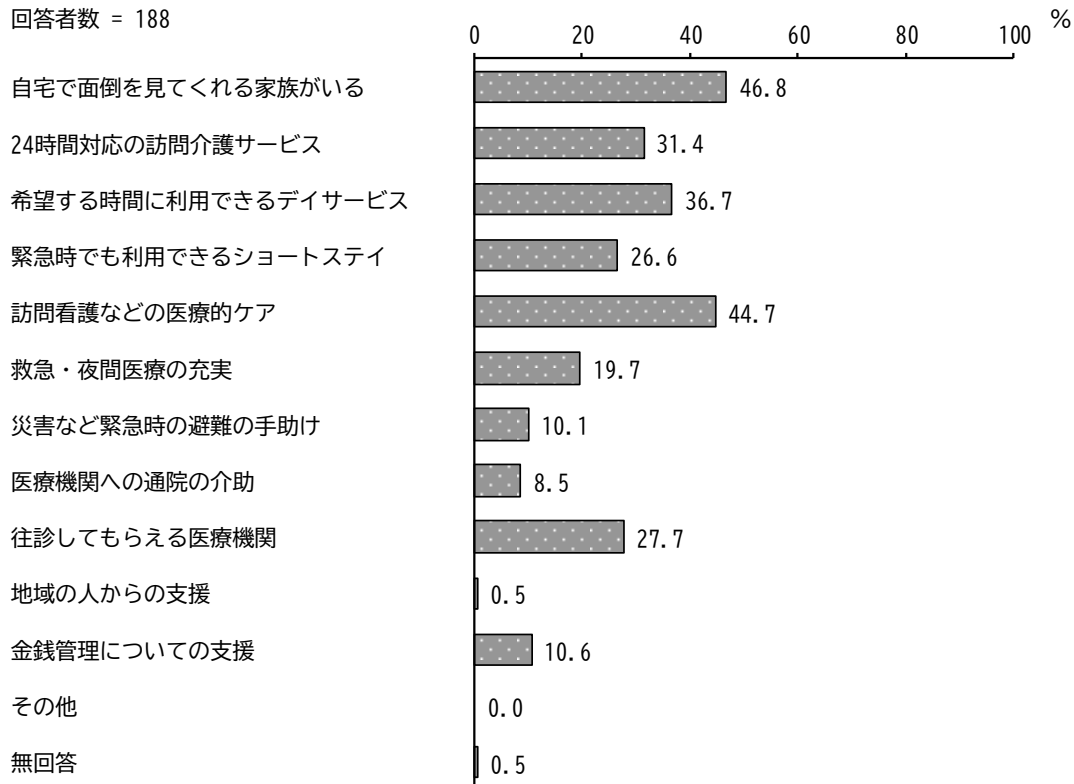
令和元年度（前回調査）と比較すると、大きな変化はみられません。



## 【問27で「自宅で支援を受けながら生活したい」の方のみ】

① あなた自身に介護が必要となって、ご自宅で生活するためには、どのような支援やサービスが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「自宅で面倒を見てくれる家族がいる」の割合が46.8%と最も高く、次いで「訪問看護などの医療的ケア」の割合が44.7%、「希望する時間に利用できるデイサービス」の割合が36.7%となっています。



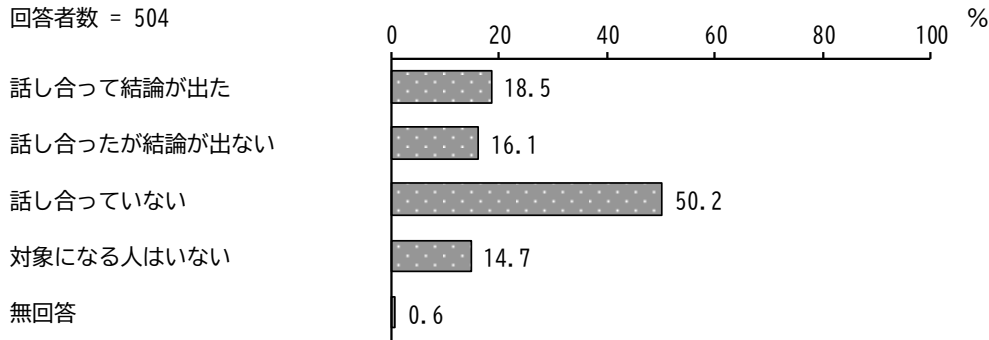
## 調査結果のまとめ

- ◆ 65歳以降の過ごし方の考えの問いでは、「趣味や運動などを楽しみたい」(69.8%)、「健康に気を配りたい」(64.5%)がともに6割を超えて高く、運動や健康づくりへの意欲が高いことから、高齢期を迎えたときに健康づくり・介護予防活動にスムーズに移行できるよう、若いうちからの健康づくり、介護予防等の意識付けを行うことが必要です。
- ◆ 介護が必要になった場合に介護されたい人では、「介護専門職(ホームヘルパー等)」の割合が56.7%と最も高く、また、介護が必要になった場合の生活の仕方では「自宅で支援を受けながら生活したい」の割合が37.3%と最も高いものの、「介護施設(特別養護老人ホーム・老人保健施設)などで生活したい」(24.2%)、「有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅などで生活したい」(14.3%)をあわせた“自宅以外で生活したい”人も4割程度いることから、自宅で専門職に介護してもらうといった需要と、施設で介護される需要とが同程度となっています。
- ◆ 自宅で生活するために必要な支援やサービスについては、「自宅で面倒を見てくれる家族がいる」(46.8%)と並んで「訪問看護などの医療的ケア」の割合が44.7%と高くなっています。また、「往診してもらえる医療機関」(27.7%)、「救急・夜間医療の充実」(19.7%)といった医療の充実の割合も高いことから、地域包括ケアシステムを推進していく中で、医療的ケアの充実が求められていることがうかがえます。

(8) ご両親の介護について

問 28 家族や兄弟の間で、ご両親の介護について話し合いをしていますか。(○は1つ)

「話し合っていない」の割合が50.2%と最も高く、次いで「話し合っていて結論が出た」の割合が18.5%、「話し合ったが結論が出ない」の割合が16.1%となっています。



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	話し合っていて結論が出た	話し合ったが結論が出ない	話し合っていない	対象になる人はいない	無回答
全体	504	18.5	16.1	50.2	14.7	0.6
男性	217	16.1	15.2	53.0	15.2	0.5
女性	286	20.3	16.4	48.3	14.3	0.7

【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、45～49歳で「話し合っていない」の割合が、60～64歳で「対象になる人はいない」「話し合っていて結論が出た」の割合が高くなっています。

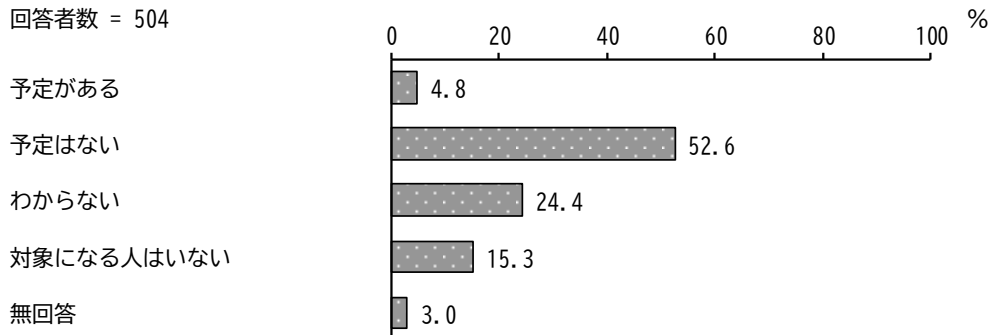
単位：%

区分	回答者数(件)	話し合っていて結論が出た	話し合ったが結論が出ない	話し合っていない	対象になる人はいない	無回答
全体	504	18.5	16.1	50.2	14.7	0.6
40～44歳	72	11.1	22.2	62.5	4.2	—
45～49歳	123	9.8	13.8	67.5	8.9	—
50～54歳	109	13.8	14.7	57.8	11.9	1.8
55～59歳	104	26.9	19.2	34.6	19.2	—
60～64歳	96	31.3	12.5	27.1	28.1	1.0



問 29 あなたは近い将来（今後2～3年の間）に、ご両親を呼び寄せて介護をする予定はありますか。（○は1つ）

「予定はない」の割合が52.6%と最も高く、次いで「わからない」の割合が24.4%、「対象になる人はいない」の割合が15.3%となっています。



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	予定がある	予定はない	わからない	対象になる人はいない	無回答
全 体	504	4.8	52.6	24.4	15.3	3.0
男性	217	5.1	53.9	23.5	14.7	2.8
女性	286	4.5	51.7	24.8	15.7	3.1

## 【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、60～64歳で「対象になる人はいない」の割合が、50～54歳で「わからない」の割合が、45～49歳で「予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	予定がある	予定はない	わからない	対象になる人はいない	無回答
全 体	504	4.8	52.6	24.4	15.3	3.0
40～44 歳	72	1.4	59.7	34.7	4.2	—
45～49 歳	123	3.3	63.4	22.0	8.9	2.4
50～54 歳	109	4.6	46.8	35.8	9.2	3.7
55～59 歳	104	8.7	50.0	21.2	18.3	1.9
60～64 歳	96	5.2	42.7	10.4	35.4	6.3

## 調査結果のまとめ

- ◆ 両親の介護について話し合いの有無については、「話し合っていない」の割合が 50.2%と最も高く、半数を超えています。特に 40～49 歳では「話し合っていない」人が 6 割超を占めています。
- ◆ 両親を呼び寄せて介護をする予定では「予定はない」に次いで「わからない」の割合が 24.4%となっており、特に両親が 80～85 歳に差し掛かると想定される 50～54 歳において、「わからない」の割合が高くなっています。
- ◆ このように、50 歳代以下では、将来の両親の介護についての話し合いや、同居しての介護について、明確なビジョンがない人が多くなっていますが、介護が必要な状況になってから困らないよう、将来の両親の介護について話し合いの機会を設けること、また、介護についての知識を普及することが重要です。